

経済学研究科 経済学専攻

1. 一般入試

■ 受験資格

7、8ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ プログラムの選択について

経済学専攻志願者は選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を、各様式のコース欄に記入してください。

■ 出願に際しての注意事項について

出願前に、必ず15～18ページの「出願に際しての注意事項」を確認してください。

■ 入試日程

< 秋 季 > ※研修生との併願制度：なし

※第一次試験(筆記試験)を実施しますが、英語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出により筆記試験が免除になる場合があります。

出願期間	2016年9月7日(水)～9月14日(水)	
第一次試験日 (筆記試験)	2016年10月9日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
一次合格発表	2016年10月9日(日) 16:00	大学院棟1階外ガラス掲示板
第二次試験日 (口述試験)	2016年10月9日(日)	一次合格発表後に実施します ※第一次試験(筆記試験)免除の方は、これより早い 時間に口述試験を行う可能性があります。詳細は受 験票を参照してください。
最終合格発表	2016年10月12日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2016年10月13日(木)～10月21日(金)	

< 春 季 > ※研修生との併願制度：あり

※秋季入試とは異なり、筆記試験を実施しません。出願する場合は、英語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

出願期間	2017年2月1日(水)～2月8日(水)	
口述試験日	2017年2月25日(土)	試験会場・試験時間等は、後日発送する受験票で お知らせします(10:00開始を予定)
最終合格発表	2017年3月1日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2017年3月2日(木)～3月10日(金)	

■ 出願手続きについて

- 1) 入学検定料 **35,000円**(出願に際しての注意事項を参照の上、出願期間内に検定料を納入してください)
- 2) 提出書類(指定様式は135ページ以降および大学院HPに掲載しています)

<input type="checkbox"/> 受験票・受験票送付用住所(様式1)
<input type="checkbox"/> 入学志願票(様式2) ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください(入学案内参照)。 ※選択する予定のプログラム(「修士(M.A.)プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を 記入してください。 ※<秋季>入試を受験する方は、受験科目の専門・選択科目欄に、選択した科目を記入してください。

<input type="checkbox"/> 入学試験面接カード／履歴書（様式3） ※選択する予定のプログラム（「修士（M.A.）プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか）を記入してください。 ※研究テーマを記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください（入学案内参照）。
<input type="checkbox"/> 卒業（見込）証明書 1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書 1通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください。 ※証明書氏名が現在の氏名と異なる方は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を添付してください。
<input type="checkbox"/> 英語能力に関する証明書(原本) 1通 <秋季>入試を受験する方で、筆記試験「英語」の受験の免除を申請する方。 <春季>入試を受験する方は、必ず提出してください。 TOEFL®(PBT)500点以上、TOEFL®(iBT)61点以上、TOEIC®590点以上。（日本にて受験した場合にのみ有効。ただしIP試験は不可）、英語検定試験準1級以上のいずれか1つ ※英語検定試験以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限ります。
<input type="checkbox"/> 経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績（A以上）に関する証明書(原本) 1通 <秋季>入試を受験する方で、筆記試験「専門科目」の受験の免除を申請する方。 <春季>入試を受験する方は、必ず提出してください。 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限ります。
<input type="checkbox"/> 住民票（外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの） 1通 ※短期滞在ビザで入国しているなど「住民票」が提出できない場合のみ、パスポートの写し（写真および旅券No.がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出してください。
<input type="checkbox"/> 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ） 1通

3) 出願方法

- (1) 提出書類一式を①2017年度入試要項（一式）を入手された方は所定の封筒により、②大学院HPから指定書式をダウンロードされた方は各自で封筒をご用意の上、同じくダウンロードした封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に大学院事務部まで郵送（速達簡易書留）してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- (2) 出願は**締切日消印有効**とします（厳守）。

4) 研修生との併願制度について（春季入試で実施）

研修生との併願制度とは、修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として入学することができます。希望する場合は、出願時に入学志願票（様式2）、入学試験面接カード／履歴書（様式3）の併願制度の欄で「希望する」を、希望しない場合は「希望しない」を選択してください。併願において特別な費用はかかりません。なお、出願後の変更は一切認めません。

■ 試験内容（筆記試験＜秋季＞）

※春季入試は筆記試験を実施しない代わりに、英語能力証明書、経済学検定試験「EREマイクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

<p>10:00～11:30 英語</p> <p>※辞書参照不可</p> <p>以下のいずれか1つを証明できるもの（原本1通）を提出した方は、英語の試験を免除します。 ※英語検定試験以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL®(PBT)500点以上 ・TOEFL®(iBT)61点以上 ・TOEIC®590点以上（日本で受験した場合にのみ有効。ただしIP試験は不可） ・英語検定試験 準1級以上 <p>☆TOEFL®、TOEIC®は、米国Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。</p>	<p>13:00～14:30 専門科目 以下の2科目のうち1科目を選択</p> <p>「社会経済学：理論と政策」 「マイクロ経済学・マクロ経済学」</p> <p>（入学志願票（様式2）「受験科目欄」に選択した科目を記入してください）</p> <p>以下を証明できるもの（原本1通）を提出した方は、専門科目の試験を免除します。 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りません。</p> <p>経済学検定試験「EREマイクロ・マクロ」A以上</p>
---	--

※受験者は試験開始**15分前**までに必ず試験会場に入室してください。

※試験時間中の途中退席はできません。

経済学研究科 経済学専攻

2. 外国人入試

■ 受験資格

7、8ページを参照して、必ず受験資格をご確認ください。資格がない場合「外国人入試」に出願できません。

■ プログラムの選択について

経済学専攻志願者は選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を、各様式のコース欄に記入してください

■ 出願に際しての注意事項について

出願前に、必ず15～18ページの「出願に際しての注意事項」を確認してください。

■ 入試日程

< 秋季 > ※研修生との併願制度：なし

※第一次試験(筆記試験)を実施しますが、日本語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出により筆記試験が免除になる場合があります。

出願期間	2016年9月7日(水)～9月14日(水)	
第一次試験日 (筆記試験)	2016年10月9日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
一次合格発表	2016年10月9日(日) 16:00	大学院棟1階外ガラス掲示板 ※第一次試験(筆記試験)免除の方は、これより早い 時間に口述試験を行う可能性があります。詳細は受 験票を参照してください。
第二次試験日 (口述試験)	2016年10月9日(日)	一次合格発表後に実施します
最終合格発表	2016年10月12日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2016年10月13日(木)～10月21日(金)	

< 春季 > ※研修生との併願制度：あり

※秋季入試とは異なり、筆記試験を実施しません。出願する場合は、日本語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

出願期間	2017年2月1日(水)～2月8日(水)	
口述試験日	2017年2月25日(土)	試験会場・試験時間等は、後日発送する受験票で お知らせします(10:00開始を予定)
最終合格発表	2017年3月1日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2017年3月2日(木)～3月10日(金)	

■ 出願手続きについて

1) 入学検定料 35,000円(出願に際しての注意事項を参照の上、出願期間内に検定料を納入してください)

2) 提出書類(指定様式は135ページ以降および大学院HPに掲載しています)

<input type="checkbox"/> 受験票・受験票送付用住所(様式1)
<input type="checkbox"/> 入学志願票(様式2) ※選択する予定のプログラム(「修士(M.A.)プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を 記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください(入学案内参照)。

<input type="checkbox"/> 入学試験面接カード／履歴書（様式3） ※選択する予定のプログラム（「修士（M.A.）プログラム」「博士5年（Ph.D.）プログラム」のいずれか）を記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください（入学案内参照）。 ※研究テーマを記入してください。
<input type="checkbox"/> 卒業（見込）証明書 1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書 1通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください。
<input type="checkbox"/> 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ） 1通
<input type="checkbox"/> 研究計画書（様式4） 日本語または英語で記入してください。日本語の場合は2,000字程度、英語の場合は800ワード程度で記載してください。
<input type="checkbox"/> 日本語能力に関する証明書(原本) 1通 <秋季>入試を受験する方で、筆記試験「日本語」の受験の免除を申請する方。 <春季>入試を受験する方は、必ず提出してください。 日本留学試験(日本語)450点満点中250点以上、日本語能力試験N1合格、J.TEST実用日本語検定「A-Dレベル」1,000点満点中700点以上の <u>いずれか1つ</u> ※日本語能力試験以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りません。 ※日本語能力試験は、2010年改訂以降の試験のみ有効。
<input type="checkbox"/> 経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績（A以上）に関する証明書(原本) 1通 <秋季>入試を受験する方で、筆記試験「専門科目（経済学）」の受験の免除を申請する方。 <春季>入試を受験する方は、必ず提出してください。 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りません。
<input type="checkbox"/> 住民票（市区役所・町村役場発行のもの） 1通 ※短期滞在ビザで入国しているなど「住民票」が提出できない場合のみ、パスポートの写し（写真および旅券No.がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出してください。 ※外国に居住する者（外国人入試受験資格2項に該当する者）は、外国の住民票もしくはそれに相当するものを提出してください。

3) 出願方法

- (1) 提出書類一式を①2017年度入試要項（一式）を入手された方は所定の封筒により、②大学院HPから指定書式をダウンロードされた方は各自で封筒をご用意の上、同じくダウンロードした封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に大学院事務部まで郵送（速達簡易書留）してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- (2) 出願は**締切日消印有効**とします（厳守）。

4) 研修生との併願制度について（春季入試で実施）

研修生との併願制度とは、修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として入学することができます。希望する場合は、出願時に入学志願票（様式2）、入学試験面接カード／履歴書（様式3）の併願制度の欄で「希望する」を、希望しない場合は「希望しない」を選択してください。併願において特別な費用はかかりません。なお、出願後の変更は一切認めません。

■ 試験内容（筆記試験<秋季>）

※春季入試は筆記試験を実施しない代わりに、日本語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

<p>10:00～11:30 専門科目（経済学）</p> <p>以下を証明できるもの（原本1通）を提出した方は、専門科目の受験を免除します。 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りです。</p> <p>経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」A以上</p>	<p>13:00～14:30 日本語</p> <p>以下のいずれか1つを証明できるもの（原本1通）を提出した方は、日本語の受験を免除します。 ※日本語能力試験以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りです。 ※日本語能力試験は、2010年改訂以降の試験のみ有効。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験(日本語) 450点満点中250点以上 ・日本語能力試験 N1合格 ・J.TEST実用日本語検定「A-Dレベル試験」1,000点満点中700点以上
--	--

※受験者は試験開始**15分前**までに必ず試験会場に入室してください。

※日本語の辞書参照については、当日試験開始時に指示するので、念の為辞書を持参してください。

※辞書参照可の場合でも、電子辞書の使用は認めません。

※試験時間中の途中退席はできません。

経済学研究科 経済学専攻

3. 社会人入試

■ 受験資格

7、8ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ プログラムの選択について

経済学専攻志願者は選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を、各様式のコース欄に記入してください。

■ 出願に際しての注意事項について

出願前に、必ず15～18ページの「出願に際しての注意事項」を確認してください。

■ 入試日程

< 秋季 > ※研修生との併願制度：なし

出願期間	2016年9月7日(水)～9月14日(水)	
口述試験日	2016年10月9日(日)	試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
最終合格発表	2016年10月12日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2016年10月13日(木)～10月21日(金)	

< 春季 > ※研修生との併願制度：あり

出願期間	2017年2月1日(水)～2月8日(水)	
口述試験日	2017年2月25日(土)	試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
最終合格発表	2017年3月1日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2017年3月2日(木)～3月10日(金)	

■ 出願手続きについて (秋季・春季共通)

1) 入学検定料 **35,000円** (出願に際しての注意事項を参照の上、出願期間内に検定料を納入してください)

2) 提出書類 (指定様式は135ページ以降および大学院HPに掲載しています)

<input type="checkbox"/> 受験票・受験票送付用住所 (様式1)
<input type="checkbox"/> 入学志願票 (様式2) ※選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください (入学案内参照)。
<input type="checkbox"/> 入学試験面接カード/履歴書 (様式3) ※選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を記入してください。 ※研究テーマを記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください (入学案内参照)。
<input type="checkbox"/> 卒業 (見込) 証明書 1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書 1通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください。 ※証明書氏名が現在の氏名と異なる方は、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)1通を添付してください。
<input type="checkbox"/> 研究計画書 (様式4) ※出願理由・研究目的・研究テーマ・研究計画を詳しく記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください (入学案内参照)。

<input type="checkbox"/> 住民票（外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの）1通 ※在留資格が留学の場合は、入学が許可されないので注意してください。 ※短期滞在ビザで入国しているなど「住民票」が提出できない場合のみ、パスポートの写し（写真および 旅券No.がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ） を代わりに提出してください。
<input type="checkbox"/> 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ）1通
<input type="checkbox"/> その他 コピー3部 すでに研究論文等で実績を示すものがあれば提出してください（志望専攻名と氏名を記入のこと）。

3) 出願方法

- (1) 提出書類一式を①2017年度入試要項（一式）を入手された方は所定の封筒により、②大学院HPから指定書式をダウンロードされた方は各自で封筒をご用意の上、同じくダウンロードした封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に大学院事務部まで郵送（速達簡易書留）してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- (2) 出願は**締切日消印有効**とします（厳守）。

4) 研修生との併願制度について（春季入試で実施）

研修生との併願制度とは、修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として入学することができます。希望する場合は、出願時に入学志願票（様式2）、入学試験面接カード／履歴書（様式3）の併願制度の欄で「希望する」を、希望しない場合は「希望しない」を選択してください。併願において特別な費用はかかりません。なお、出願後の変更は一切認めません。

■ 試験内容

10:00～	書類審査および口述試験
--------	-------------

経済学研究科 経済学専攻

4. 社会人選抜：1年コース (M. A.)、[1+3]年コース (Ph. D.)

■ 受験資格

7、8ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ コースの選択について

選択する予定のコース(「1年コース (M. A.)」「1+3年コース(Ph. D.)」のいずれか)を、各様式のコース欄に記入してください。

■ 募集に当たっての基本的な考え方

修士課程(または博士(Ph. D.)前期)を1年で修了することが可能かを判断するため、上記の受験資格に加えて、以下の条件を課し、書類審査と口述試験を行います。書類審査および口述試験の結果、通常の2年コースへの入学を勧める場合があります。

以下いずれかに該当すること。

- 1) 大学の経済学部あるいは経済学科を卒業したもので、経済学研究に関連する実務経験が充分にあると認められるもの
- 2) 学術論文、著書等によって十分な研究業績があると認められるもの

■ 出願に際しての注意事項について

出願前に、必ず15～18ページの「出願に際しての注意事項」を確認してください。

■ 入試日程

< 秋 季 > ※研修生との併願制度：なし

出 願 期 間	2016年9月7日(水)～9月14日(水)	
口 述 試 験 日	2016年10月9日(日)	試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
最終合格発表	2016年10月12日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2016年10月13日(木)～10月21日(金)	

< 春 季 > ※研修生との併願制度：あり

出 願 期 間	2017年2月1日(水)～2月8日(水)	
口 述 試 験 日	2017年2月25日(土)	試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします
最終合格発表	2017年3月1日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2017年3月2日(木)～3月10日(金)	

■ 出願手続きについて (秋季・春季共通)

1) 入学検定料 35,000円 (出願に際しての注意事項を参照の上、出願期間内に検定料を納入してください)

2) 提出書類 (指定様式は135ページ以降および大学院HPに掲載しています)

<input type="checkbox"/>	受験票・受験票送付用住所(様式1)
<input type="checkbox"/>	入学志願票(様式2) ※選択予定のコース(「1年コース (M. A.)」「1+3年コース(Ph. D.)」のいずれか)を記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください(入学案内参照)。
<input type="checkbox"/>	入学試験面接カード/履歴書(様式3) ※選択予定のコース(「1年コース (M. A.)」「1+3年コース(Ph. D.)」のいずれか)を記入してください。 ※研究テーマを記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください(入学案内参照)。

<input type="checkbox"/> 卒業（見込）証明書 1通
<input type="checkbox"/> 成績証明書 1通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください。 ※証明書氏名が現在の氏名と異なる方は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を添付してください。
<input type="checkbox"/> 研究計画書（様式4） ※出願理由・研究目的・研究テーマ・研究計画を詳しく記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください（入学案内参照）。
<input type="checkbox"/> 実務経験あるいは研究業績・主要業績を説明するもの（様式自由） 【大学の経済学部あるいは経済学科を卒業した方】 経済学研究に関連する実務経験（職歴）とその内容のわかる書類を提出してください。 または、研究業績リストおよび主要業績の要旨を提出してください。 【上記以外の方（大学の経済学部あるいは経済学科を卒業していない方）】 研究業績リストおよび主要業績の要旨を提出してください。
<input type="checkbox"/> 住民票（外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの）1通 ※在留資格が留学の場合は、入学が許可されないので注意してください。 ※短期滞在ビザで入国しているなど「住民票」が提出できない場合のみ、パスポートの写し（写真および 旅券No.がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ） を代わりに提出してください。
<input type="checkbox"/> 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ）1通
<input type="checkbox"/> その他 コピー3部 すでに研究論文等で実績を示すものがあれば提出してください（志望専攻名と氏名を記入のこと）。

3) 出願方法

- (1) 提出書類一式を①2017年度入試要項（一式）を入手された方は所定の封筒により、②大学院HPから指定書式をダウンロードされた方は各自で封筒をご用意の上、同じくダウンロードした封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に大学院事務部まで郵送（速達簡易書留）してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- (2) 出願は**締切日消印有効**とします（厳守）。

4) 研修生との併願制度について（春季入試で実施）

研修生との併願制度とは、修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として入学することができます。希望する場合は、出願時に入学志願票（様式2）、入学試験面接カード／履歴書（様式3）の併願制度の欄で「希望する」を、希望しない場合は「希望しない」を選択してください。併願において特別な費用はかかりません。なお、出願後の変更は一切認めません。

■ 試験内容

10:00～	書類審査および口述試験
--------	-------------